



三本木

令和7年 6月12日(木)
石垣市立白保小学校
TEL：86 - 7840
FAX：86 - 7396

まもなく誕生！マスコットキャラ 創立135周年記念

6月16日は白保小学校の創立記念日 1890年の創立から今年で135年が経ちます。135周年の節目に今までなかった白保小の「マスコットキャラクターを作ろう！」プロジェクトを4月に立ち上げたところ、運営委員会が中心となり、全校児童に募集をかけてくれました。今、応募者多数の中から候補を絞り全校児童と教職員が投票中です。来週には決定し、18日(水)の創立記念集会の中でマスコットキャラクター決定の発表と生みの親の紹介が行われる予定です。マスコットキャラクターができれば「Tシャツ作りたいですね」「缶バッジも作りたいです!」と子どもたちは早速夢を膨らませていました。今後の学校生活にキャラクターが登場するようになります！ **お楽しみに！**

八重山特別支援学校との交流会

6月10日(火)に行われた八重山特別支援学校との交流会の様子です。各学年で、歓迎のダンスや歌のあと、レクレーションなどで交流を深めました。(今回は白保小に来てくれた1～3年生のみの画像を掲載します。次回以降に、高学年の交流の様子をお知らせします)



さぶハマ 夢☆話 第2話 信吾(しんご) 教頭先生

6月4日(水)のお話朝会は、信吾教頭先生でした。「教頭先生が最近ハマっていること」それは…やきとりです！肉好きな教頭先生は、おいしいやきとりを自分でも作れるようになりたいと、買って来た肉や野菜を切って串に刺して焼く…ただそれだけではなく、どうしたらおいしく焼けるかを徹底研究しています。用意してきた専用のコンロに生のもも串を2本並べ、子どもたちの目の前で焼きながら話をしてくれました。「みんなは塩とタレとどっちが好きですか？」子どもたちは9対1の割合で圧倒的にタレ派でした。教頭先生は、将来退職したら自分の「やきとり屋」の店をもちたいそうです。この後は、ただハマっているというお話で終わるはずもなく、お話の目的は別にありました。「勉強ってそもそも『人に言われてさせられること』ではなく『自分にとって必要なこと』だから学ぶんだよね。」という大切なお話だったのです。TV番組の「博士ちゃん」みたいに自分の興味あることにハマったら、もっと知りたくなってきます。教頭先生はギターにも興味をもちはじめ、練習しているそうです。素敵なお話といい香りを届けてくれました。しかし、白保小の135年の歴史の中で、体育館でやきとりを焼いた先生は教頭先生が初めてではないでしょうか。

